

# 6月定例会 常任委員会の審査

## 総務市民委員会

(補正予算1件、条例3件)

【委員長】小池義治 【副委員長】小野由美子  
【委員】影山正直、望月昇、米山享範、高橋正典、石橋広明、佐野智昭

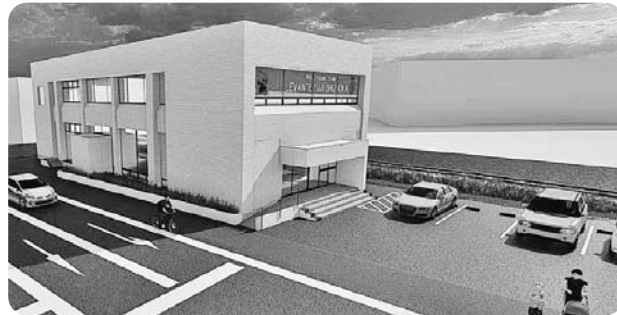
### ●富士市サイクルステーションの 利用料金と駐車場の管理について

**問** 条例では、レンタサイクルの利用料金区分を、3時間を基準に2つの区分としていますが、3時間で区切ったのはどのような理由からですか。

**答** 次の利用者が安全に利用できるよう、返却された自転車を整備する時間を考慮した結果、3時間で区切ることとしました。

**問** 車で訪れる利用者は、近接する教育プラザの駐車場を使用できるとのことですが、この駐車場も指定管理の対象となりますか。

**答** サイクルステーション内の6台程度の駐車場は、指定管理の対象としていますが、教育プラザの駐車場は、こちらが満車となった場合に使用することとしており、指定管理の対象外となります。



富士市サイクルステーション (完成予想図)

## 文教民生委員会

(補正予算1件、条例1件)

【委員長】山下いつみ 【副委員長】遠藤盛正  
【委員】海野庄三、吉川隆之、小池智明、鳥居育世、川窪吉男、小沢映子

### ●子育て世帯の生活支援のために実施される 特別給付金の周知方法は

**問** 子育て世帯生活支援特別給付金給付事務費を1131万円余増額し、対象世帯の抽出と支給管理に係るシステムを構築することですが、児童手当等受給世帯以外、システムでは抽出できない住民税非課税の2人親世帯などへの周知はどのように考えていますか。

**答** 今回の給付金と要件が重複すると見込まれる市の生活応援給付金を受給した方には御案内を送付するほか、スーパー等へのポスター掲示、広報ふじ、SNS等を利用し、積極的な周知に努めていきたいと考えています。

### ●市立高校教員の負担軽減に向けた取組は

**問** 教員の過重労働が全国的な問題となったことから、今回の条例改正に至ったと認識していますが、市立高校における教員の業務量はどのような状況ですか。

**答** 令和元年度の教員1人当たりの超過勤務時間は月平均46時間と、国の指針で示された上限を超えていたため、超過勤務時間の多い教員との面談を実施し、一部の教員に業務量が偏らないよう業務の割り振りを行ったほか、部活動指針を作成し、外部講師を活用するなど、負担軽減に取り組んだ結果、令和2年度は月平均35時間まで減少しています。

## ふじ市議会だよりが

マチイロで  
読めます。



全国の自治体広報紙がダウンロード・閲覧できるアプリ「マチイロ」で、「ふじ市議会だより」の閲覧ができるようになりました。

下のQRコードからアプリをダウンロードできます。ぜひ御利用ください。



【Androidの場合】



【iPhoneの場合】

## 環境経済委員会

(補正予算1件、条例1件、その他1件、陳情1件)

【委員長】藤田哲哉 【副委員長】井出晴美  
【委員】小山忠之、太田康彦、笹川朝子、一条義浩、杉山諭、長谷川祐司

### ●ふじさんめっせの雨漏りに係る点検状況は

**問** ふじさんめっせで発生した広範囲の雨漏りについて、今回はメーカーの保証期間を過ぎていたことから、緊急的に屋上防水工事を行うとのことですが、保証期間内の点検状況はどうだったのですか。

**答** 指定管理者が、建築基準法に基づく法定点検を2年に1度、実施していますが、直近の令和元年7月に行った際には特に問題はありませんでした。

**要望** 保証期間終了間際の点検は非常に重要だと考えるので、他の施設も含め、確実に点検するよう努めてください。

### ●富士市地域産業支援センターの開所時間について

**問** センターの開所時間が市役所と同じ午前8時30分から午後5時15分までとされていますが、相談業務を行うセンターの特性から、開所時間については柔軟性を持って対応すべきと考えますがいかがですか。

**答** 昨年度までのf-Bizにおいても時間外の相談対応や夜間セミナーを行っていたことから、今後、運営していく中で要望があれば時間外の対応も含めて検討していきたいと考えています。

### ●野田山健康緑地公園(キャンプ場)の 指定管理者選定ポイントは

**問** 指定管理者選定評価委員会による審査結果では、応募のあった4者のうち、上位3者は僅差だったとのことですが、今回、候補者となった株式会社白糸植物園が1位となった要因はどこにあったと考えますか。

**答** キャンプ場の運営だけでなく、野田山保健休養林全体の森林整備を一体的に管理、活用も行うと提案した点が特に評価されたと考えています。

**要望** 野田山健康緑地公園は、観光振興の面でも有望な施設と考えるので、庁内関係課とともに、施設のPRや周辺施設との連携に努めてください。



8月オープン予定の  
野田山健康緑地公園(キャンプ場)

## 建設水道委員会

(条例1件)

【委員長】萩田丈仁 【副委員長】萩野基行  
【委員】笠井浩、鈴木幸司、井上保、望月徹、稲葉寿利、下田良秀

### ●老朽化が進む市営住宅への今後の対応は

**問** 今回の条例改正で廃止となる新堀団地のほかにも、老朽化が進んでいる市営住宅がありますが、それらを今後、どのように取り扱っていく考えですか。

**答** 富士市営住宅長寿命化計画に基づき、四、五階建ての耐火建築物の住宅等は当面、維持管理をしていきますが、建築後60年を経過し、耐用年数を過ぎている清水ヶ丘団地については新規の募集を停止しており、用途廃止をしていく予定です。



廃止となる新堀団地